

飛翔

発行責任者
平塚MAC
今込 祐弘



令和五年度定時総会

3年ぶりの参加型総会の実施

今年も年度の節目となる時節になりました。この2年はコロナウイルスの影響もあり、平塚MAC定時総会は書面決議でしたが、今年は会員に参加して頂き定例総会を4月20日に開催いたします。

対面での総会の開催可否について、第8波のコロナの状況を見て最終判断する事とし、この3月まで状況を注視して参りましたが、最近の感染者数が落ち着き

平常状態に近づきつつあると判断し今年こそ是非復活との思いで開催する運びとなりました。

日時・場所は下記枠組みの案内のようになります。皆さまのご参加をよりよくお願い申し上げます。



plata.jp - 42162812

議題は令和4年度事業報告、令和5年度役員選出、事業計画、予算などです。議案書は4月初に配布予定(メール・レターケース経由)です。

の懇親会は時期尚早とみて行わないことと役員会にて判断しました。但し、総会後に小人数での旧交を温める場を持つて頂くのは宜しいかと存じます。

なお、恒例でした総会後

会長 今込 祐弘

学 習 会

プラネタリウムで冬の星座鑑賞

明治改暦百五十年企画展も堪能

今年度第3回目の学習会が2月19日に平塚市博物館で行われ、会員外の参加者を含め25名が参加しました。

最初に開催中の「明治改暦百五十年」企画展示ブースをボランティア解説員の平塚MAC遊佐、中村が説明し見学しました。

最新型であり、学芸員が生解説することです。当日は塚田健学芸員の解説で冬の1等星7個、大三角形、オリオン座、おうし座等の代表的な星座をわかりやすく解説して頂きました。天空に広がる煌めく星座が

続いてメインイベントのプラネタリウム鑑賞になりました。平塚市のプラネタリウムは、

投影される度に、「オー」と言う歓声！さらに南側が

プラネタリウム会場



「総会案内」

- ・日時：令和5年4月20日(木) 15時～16時半 (受付開始：14時30分)
 - ・場所：市民活動センター(1階は崇善公民館) 2階A・B会議室
 - ・年会費(1,000円)並びに機関紙「飛翔」の郵送希望者は郵送料として1,000円を当日受付にて納付下さい。
- <注意>
- ・参加時にはマスクと名札の着用をお願いします。万一、体調不良の場合は参加をご遠慮下さい。

海で開けている平塚では、本来低緯度でしか見られない1等星「カノープス(中国では老人南極星として長寿を象徴する星)」が1、2月に水平線上に見られるとの説明がありました。

「今年の主な天文現象」

今年のも天体イベント紹介

・8月13日ベルセウス座流星群

・12月15日ふたご座流星群

が観測できるので期待して下さいとのことでした。夜空を仰ぎ、自分の好きな星を見つけたらとても楽しいですし、心が洗われる様な気持ちになります。今回の鑑賞会がその一助となれば幸いです。

また、コロナ自粛のため、プラネタリウムの団体鑑賞が中止と言うこともあり、当日は世話人が開館と同時に整理券を確保するなど大変なことも有りましたが、久しぶりの学習会で皆様の元気な顔を見ることが出来たのは、なにより嬉しいことでした。

学習会 世話人 中村輝夫

会員往来(退会)

・福持日出夫さんが昨年12月に、中川周吉さんが1月に逝去されました。ご冥福をお祈り致します。
・村上勝俊さんと山崎章生さんが自己都合により退会されました。



当面のスケジュール

- 4月13日、27日(木) パソコン勉強会
- 4月10日、24日(月) パークゴルフの会
- 4月7日、14日、21日、28日(金)、囲碁を楽しむ会
- 4月20日(木) 定時総会